

甲府の未来を見据え

一緒に“まちづくり”を考えませんか？



第七次甲府市総合計画の策定に向けて

「総合計画」とは、市の目指す都市像と、それを実現するための施策などを示し、総合的かつ計画的に市政運営を進めるための計画であり、市民の皆さんと共有しながらまちづくりを進めるための指針となる、本市の最上位計画です。

市は、2016(平成28)年度にスタートした「第六次甲府市総合計画」に「人・まち・自然が共生する未来創造都市 甲府」を都市像として掲げ、その実現を目指して各種施策・事業の推進に取り組んできました。

この計画が、2025(令和7)年度に計画期間を満了するため、2026(令和8)年度からの新しい総合計画となる「第七次甲府市総合計画」の策定に向けた取り組みを進めていきます。



策定のプロセスに、ぜひご参加ください！



▲今後の策定の状況はこちらをチェック

1. 市民意向調査

▶ アンケートにより、広範な市民の皆さんのご意見・ご意向などを調査・把握します。11月初旬に無作為抽出した2,000人を対象に調査票を郵送しますので、お手元に届きましたら記載の期日までにご返送ください。

この他、小・中学生や市外からの通勤者、事業所に対してもアンケートを実施し、多様な視点からのご意見・ご意向を取り入れていきます。



2. 市民ワークショップ

▶ 市民の皆さんに、本市の未来について議論していただき、これからのまちづくりへのご意見・ご提案をいただく中で、新しい計画に反映させます。

公募により最大60人程度を募り、12月中に実施することを予定しています。

3. 若者ワークショップ

▶ 本市の未来を担う、高校生・大学生世代を中心とした若者の視点からご意見・ご提案をいただき、新しい計画に反映させるとともに、本市の目指すべき都市像を描いていきます。

市民ワークショップと同様、最大60人程度の参加者を公募し、12月中に実施することを予定しています。

※2、3について、公募などの詳細は11月上旬を目途に市ホームページやチラシなどでお知らせします

